

特集1 スクールソーシャルワーカーって何?.....2、3
 介護ぬもり4~7
 福祉人材センターニュース8、9
 特集2 東日本大震災 福祉避難所10、11
 認知症コールセンター.....12
 シルバー作品展・俳句大会.....13
 広がれ! 地域福祉 甲斐市社会福祉協議会14
 福祉施設訪問 和泉愛児園15
 福祉の相談窓口 山梨県中央児童相談所16
 おしらせ.....16

やまなしの 福祉

2011年7月号



「いずみおんどでエイヤー!!」

七夕まつりに向け、太鼓の練習に励む年長の子どもたち
(甲府市・和泉愛児園)

発行 社会福祉法人 **山梨県社会福祉協議会**

〒400-0005 甲府市北新1-2-12 TEL 055-254-8610 FAX 055-254-8614
<http://www.y-fukushi.or.jp/>



この広報紙の作成費用の一部は赤い羽根共同募金
配分金により発行されています。

だれの目にも優しいカラーユニバーサル・デザイン
で制作した広報です



「孤立させないことが基本」と話すSSWの渡辺実子さん

スクール ソーシャルワーカー 高まる関心

特集

福祉的な視点から助言

不登校やいじめ、暴力行為。学校には、さまざまな問題を抱えた子どもがいます。原因が家庭環境に根差す場合も多いのですが、教師は家庭に入り込みにくいのが現実です。子どもや親から悩みや不満を聴き、家庭と学校をつないで問題解決を目指すスクールソーシャルワーカー（SSW）。ますます関心が高まっているSSWの現場を訪ねました。

都留市田原3丁目にある富士・東部教育事務所。SSWの渡辺実子さん（42歳）は、ここを拠点に郡内地域の小中学校79校を担当しています。スクールソーシャルワーカーは、文部科学省が2008年度に導入しました。生活環境の多様化や経済状況の悪化で、不登校などの問題行動が複雑化。学校側だけでは、校外での問題をカバーできなくなったこと

背景に浮かぶ「親の問題」

が、きっかけになりました。県内には富士・東部をはじめ、峡東、峡南、中北の各教育事務所に合わせて11人のSSWがいます。学校長から要請を受けたら、子どもたちの相談相手になり、内容によっては学校を訪問して詳しい事情を聴き取ったりします。さらに

福祉事務所など関係機関と連携し、場合によっては児童相談所などへ橋渡しをします。（左ページの図参照）「不登校などの問題は、従来はスクールカウンセラーが子どもたちへのカウンセリングを通して解決してきました。スクールソーシャルワーカーは、子どもと



関係者が集まって開くケース会議

SSWは社会福祉士か精神保健福祉士の国家資格を持っている人の中から、山梨県教育委員会が選考して任用します。

渡辺さんは社会福祉士で、以前は児童相談所で働いたこともある対人援助のプロです。4年目を迎えた、この制度。「問題を抱えた子どもたちの背景に『うつなど親の病気』や『家庭崩壊』など、親の問題も大きな影を落としている」と話します。

子どもを取り巻く環境に働きかけていきます。そのためには学校と家庭、地域の支援ネットワークづくりが重要になります」と渡辺さん。こうした支援は、福祉的な視点からの専門知識と技術が必要で、教育現場にも精通していなければなりません。基本的に

離婚・不登校

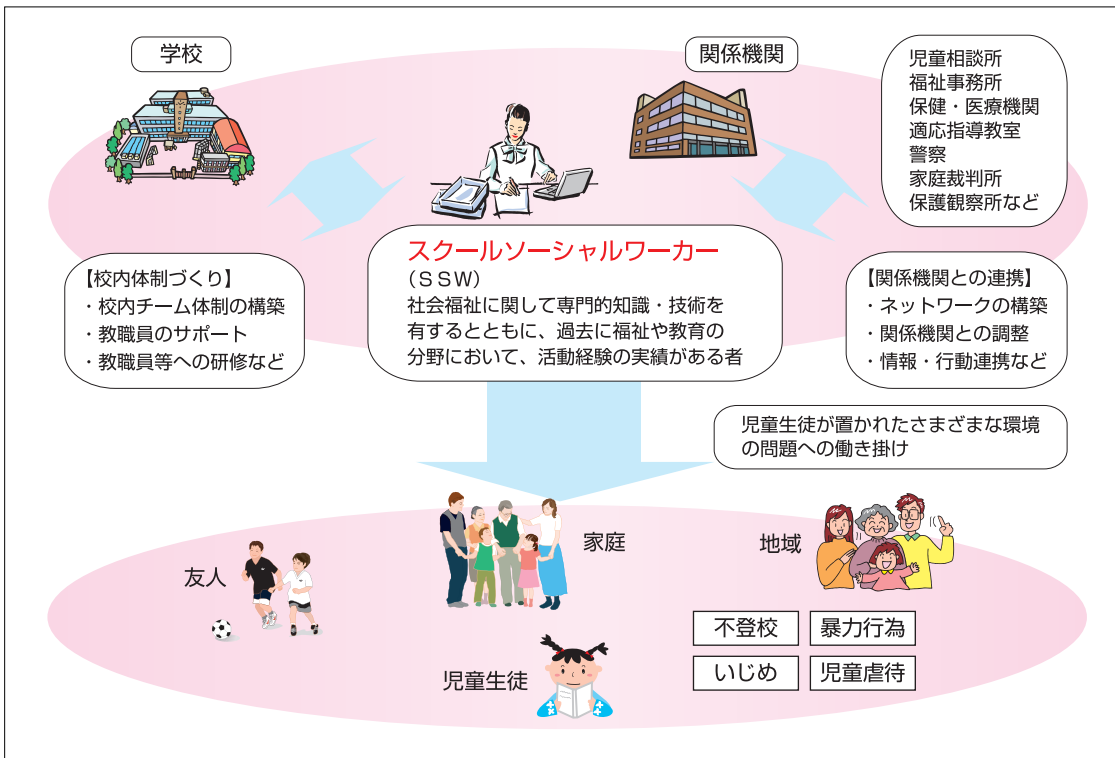
「学校に行かせなくては
いけないと思うのですが、
行きたがらないのです。先
生からは毎日、電話が掛か
ってきました。しつこく思
えてきて、気分的に出られ
ないことが多くなってしま
いました」

母親は、スクールソーシ
ヤルワーカーに、こう打ち
明けました。

数年前に離婚し、中学生
を頭に3人の子どもとアパ
ートで暮らしています。長
男は不登校を続け、その下
の子も小学校に行くのを渋
りがちでした。未っ子も保
育園などには通っていない
様子。食事を作れない時も
あるようです。

散乱する悩み

中学校の担任が何度か訪
ねて行っても、応答がなく、
電話にも出ないことが度々
ありました。家の中には、
ごみが散乱していたとの報
告もあります。



中学校の校長からの派遣
要請を受けて、スクールソ
ーシャルワーカーはまず担
任から子どもの気になる情
報を細かく聞き取りまし
た。教育委員会との情報交
換で、未っ子が来年度、小
学校入学を控えていること
が分かりました。教育委員
会の担当者とともに、入学

子どもたちの環境 依然厳しさ続く

学校を年間30日以上欠席した県
内の不登校の小中学生は、896人
(2009年度) に上っています。07
年度の調査では、全児童・生徒に
占める割合は、山梨が全国ワース
トでした。

県内の児童相談所や市町村に10
年度に寄せられた児童虐待の相談
件数は772件で、過去最多を記録し
ました。

暴力行為も増減を繰り返しながら
推移しており、子どもたちを取り
巻く環境は依然として厳しい状
況にあります。

深まる孤立感

苦しい生活。離婚して戻
ってきたことで、深まる孤
立感。行政の福祉担当者か
ら「しっかりとしなきゃだめ
よ」と声をかけられ、分か
つてもらえない気分が追い
込まれる…。そんな家庭の
問題は、長男の不登校にも
影を落としたことは容易に
想像できません。

SSWは自分たちの役割
を説明し、また会う約束を
取り付けました。何回か面
談するうちに信頼関係が築
かれ、外部との接触を拒む
理由も次第に明らかになっ
てきました。

「孤立させない。それが
一番の基本です。この家族
が自ら解決する力に気づ
き、希望が持てるようにな
った時、事態は少しずつ変
わっていくでしょう。その
お手伝いをするのが、私た
ちの仕事です」。渡辺さん
は、こう話しています。

学ぼう高齢者らとの接し方

県立介護実習普及センターは、県民を対象とした介護講座を開催しています。講座カレンダーを参照し、ご都合に合わせてお申し込みください。今回は「介護ボランティア養成研修」と「認知症サポーター養成講座」を紹介します。

介護講座カレンダー

講座	開催時間	8月	9月	10月	11月	12月
入門介護講座 (高齢者疑似体験)	9:30~12:00	25(木)	2(金)			
	13:30~16:00					
テーマ別介護講座	介護を支える保健医療福祉サービス	10:00~14:30	6(火)			
	介護者の健康管理(ヨガ)	13:00~16:00				
	口の中の健康管理	10:00~15:00	8(木)			
	自立を促すリハビリテーション	10:00~16:00		6(木)		
	お年寄りに起こりやすい病気・事故の予防と対応	10:00~16:00		27(火)		
	寝具・衣類のお世話と床ずれ予防	10:00~16:00			18(火)	
	清潔のお世話・入浴他洗髪他	10:00~16:00		13(火) 14(水)		
	お年寄りの排泄とその他のお世話	10:00~16:00			4(火)	
	お年寄りの食事のお世話	9:00~14:00			24(月) 25(火) 31(月)	
	フットケア	13:30~16:30			12(水)	
終末期のお世話	13:30~15:30			20(木)		
青少年介護講座	9:30~16:00	8(月) 10(水) 18(木)				
夏休み小学生介護講座	9:30~12:00		19(金)			
	13:00~15:30		19(金)			
認知症介護講座(2日間)	13:30~16:40				2(金) 16(金)	
介護ボランティア養成研修(2日間)	9:30~16:00				8(火) 9(水)	
認知症サポーター養成講座	10:00~12:00		1(木)			
	13:30~15:30			14(金)		

※都合により、やむをえず日程を変更することがありますので、ご了承ください。

介護ボランティア養成講座

「自分にも何か役に立つことは出来ないか」「何かボランティアをしてみたいが、何が出来るのだろうか」。東日本大震災をきっかけに、ボランティア活動に取り組んでみたい、と考えている人方が増えているようです。

ところが、「体力に自信がないが」「何も資格を持っていないけど」「どこに行けるか。また、実際のボランティア活動では、介助を必要とする人と接する機会もあります。しかし、高齢者や体に障がいのある人を介助するには、ある程度の知識や技術が必要です。間違った方法での介助は、ケガや事故を引き起こす場合もあります。

この講座では、動きづら

ばいいのかわからない」という人も多いようです。動きたくても動けない。そんな状況を解決するには、どうしたらよいのでしょうか。

いサポーターや重りを体に着けて、お年寄りの生活を



車いす操作などを学ぶ「介護ボランティア養成研修」



部分浴について学ぶ「清潔なお世話」講座

実感する高齢者疑似体験を行います。車いす操作などの介護技術も学ぶことができます。

講師には、災害ボランティアなどで活躍されている野田重代さんもいます。ボランティア活動を始める前に、知っておきたいポイント情報が盛りだくさんです。

講座を受講すれば、あなたもボランティア活動に自信が持てるでしょう。

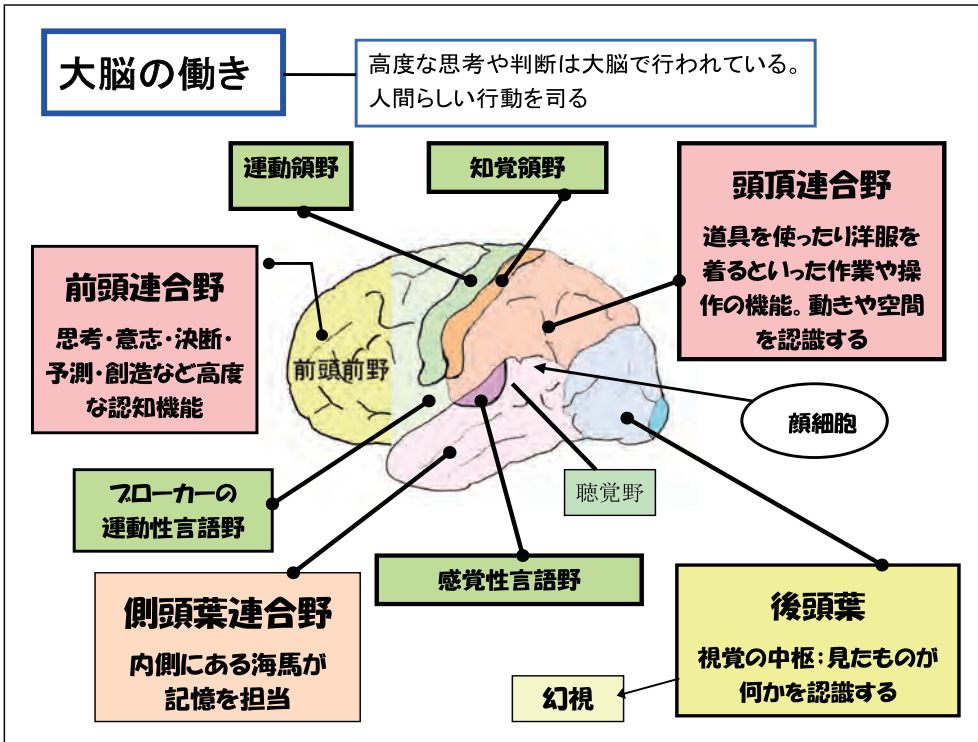
深めよう認知症への理解

認知症サポーター養成講座

認知症に対する理解は、脳の病気や脳の働きを知ることから始まります。病気の種類や、それぞれの特徴、症状の現れ方を知れば、効果的な対応ができると言われています。

①脳の細胞が壊れ、その細胞が担っていた役割ができなくなってしまう症状②元来その人が持っている性格・素質や、周りの環境・心理状態が絡み合っただけの興奮・物取られ妄想などの症状③など、認知症の症状はさまざまです。

具体的には、アルツハイマー病のように脳の細胞がゆっくり壊れていく「変性疾患」、脳梗塞・脳出血などが元で起こる「脳血



管性認知症」、ウイルスが脳に感染して起こる脳炎などがあります。

アルツハイマー病は、大脳の側頭部と頭頂部の萎縮が特に目立ちます。変性疾患の一つ、前頭・側頭型では前頭部と側頭部が、レビ

ー小体型では後頭部というように、萎縮や血流が悪くなる部位が異なり、症状がそれぞれ違います(図)。

対処法も同じではありません。同じ人でも日によって変動が激しい場合があり、効果のあった対応が次には通じないこともありま

す。認知症の症状の中で目立つのが、「もの忘れ」です。初めは、老化のせいかな、と思っっている間に、次第にもの忘れの度合いが強くなっていき、生活にも支障が生じてきます。

忘れたことさえ忘れるようになりませんが、その時に受けた対応や嫌な思いは残って不安が重なり、症状を悪化させてしまいます。それが、徘徊(はいかい)や幻覚・妄想、興奮・暴力という形で現れるのです。

認知症の症状があっても、進行を緩やかにしてくれる薬を使ったり、早期から適切な対応を取ったりすることで、症状が改善され

ることがあります。専門医に、なるべく早く相談することを勧めます。

脳の細胞を守る生活習慣を心掛けましょう。

- ・頭をぶつけたり、転んだりしない
- ・塩分やコレステロールの高い食事を避ける
- ・血圧を安定させ、適度な運動と禁煙
- ・外出して自然を感じ、人と会話する
- ・強いストレスを避ける
- ・十分な睡眠



サポーター養成講座は、定期開催と臨時開催があります。臨時は、5人以上の参加者がいれば開催できます。平日、1時間半から2時間が基本ですが、お気軽にお問い合せください。受講者には、サポーターの証であるオレンジリングをお渡しします。

講座の問い合せ、申し込みは当センター(電話055・254・8680、FAX055・254・8690)まで。

体の状態に合わせて選ぼう

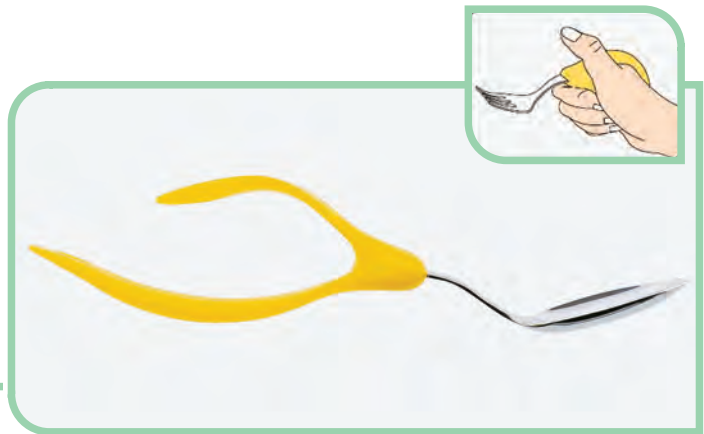
手や指の運動機能、肘や肩の関節機能が低下すると、食べ物を口元に運ぶのが困難になります。

スプーンやフォークなどの食具（しよくぐ）は、右手用や左手用、握りの構造や形状、口にあたる角度などに対応できるように、豊富な種類があります。自分の体の状態に合った物を選びましょう。

選び方のポイントとしては①持ち方②握るのか、手にはめるのか③食器（皿など）からすくいやすいか④使う人に適した大きさ、重量か⑤使う人に合わせて加工、調整ができるかー見極めましょう。スプーンの先端を噛む恐れのある人には、柔らかい素材もあります。実際に試してみましょう。

県立介護実習普及センターの展示品の中からスプーンを紹介いたします。お問い合わせは、当センター（電話055・254・8680、FAX055・254・8690）まで。

商品名 ウィルワン
価格 3,150円(税込)
特徴 グリップが形状記憶ポリマーでできています。お湯に入れると軟らかくなり、手に合ったスプーンに作り替えることができます。手や指の変形、痛み、握力の低下などで握る力が弱い方に。フォークもあります。



商品名 口あたりやさしいスプーン（大）
価格 893円(税込)
特徴 シリコンゴムを使用している所以先端が軟らかく、口元や歯茎にやさしいスプーン。ハンドル部分が長くて持ちやすく、重さは17gと軽量です。

商品名 ケンジー玉付き(赤)
価格 2,200円(税込)
特徴 箸の使えない人にお勧めです。1本で6役。「すくう」「刺す」「つまむ」「切る(軟らかい物)」「載せる」「引っかける」ことができます。



100
便利品
100円ショップの

手軽な値段と豊富な品数をそろえた100円ショップで見つけた、暮らしを便利にする用品を紹介しましょう。

商品名「ワンタッチプラグ抜き」(写真①)
電源プラグが硬くて、コンセントからなかなか抜く



ことができずに困ったことはありませんか？

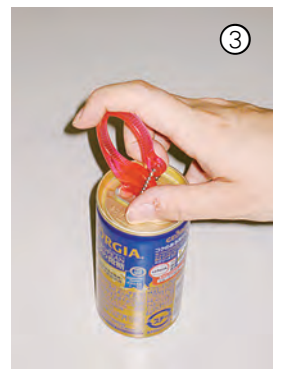
この商品は、プラグの差し込み金具を本品の穴に通し、その状態でコンセントに差し込むだけで、プラグを抜く際、軽い力で安全に引き抜くことができます。

商品名「ベッド用小物ポケット」(写真②)
ベッドの柵に取り付けて使います。ベッドに寝てい



る時に使いたい小物(携帯電話やメモ帳、筆記用具など)が、少し手を伸ばすだけで取り出すことができます。ポケットも大小3つあり、取り付けも簡単。

商品名「携帯オープンナー」(写真③)
缶ジュースなどのプルタブやペットボトルのキャップを開けるのに便利です。手の力が弱くなった方でも、簡単にキャップや缶の



プルタブを開けることができます。形もコンパクトで、キーホルダータイプです。
商品名「ゴミ取り手袋くるんポイ」(写真④)
汚物の処理、生ゴミ処理などに便利な一品。つかん



だら手袋をひっくり返すだけで、手を汚さずにゴミを捨てることができます。左右兼用、フリーサイズで1袋18枚入り。

図書紹介



編著者 タクティールケア普及を考える会
発行 日経BPコンサルティング

親子が手をつなぐ。恋人同士が肩を抱く。子どもが、老いた親の痛む腰をさする。「触れる」とい

う行為は、お互いに安心した気分になれます。スウェーデン生まれの「タクティールケア」は、

肌と肌との触れ合いを通して、不安な感情を取り除いたり、痛みを和らげたりする効果があると期待されています。日本でも最近、認知症や末期がん医療の現場での取り組みが広がっています。

い人に向けての受講情報なども掲載されています。医療従事者をはじめ患者家族にも日々の看護・介護に役立つ一冊です。

◇ 県立介護実習普及センターは、介護・看護・福祉についての図書やビデオを貸し出しています。詳しくは当センター(電話055・254・8680)にお問い合わせください。

福祉人材センターニュース

福祉は、人がその人らしく安心して安全に、よりよい暮らしができるようにサポートする、とても大切な仕事です。

福祉人材センターでは、そんな福祉の現場で働きたいと思っている人たちに、無料で職場を紹介しています。

今回は、本センターを利用して県内の福祉施設に就職して間もない2人に、仕事を選んだ動機や、これからの夢について語ってもらいました。

甲府盆地が一望できる甲府市下帯那町にある障害者支援施設「千代田荘」。4月から勤め始めた渡邊啓太さんを訪ねました。

渡邊さんは、それまで電気製品の販売会社に勤めていました。しかし、「今以上に、納得のいくまで人と関わりたい」という思いから、

福祉職への転職を決意したそうです。

会社に勤めながらホームヘルパー2級の資格を取得した努力家です。新聞広告を見て福祉人材センターに來所。「ナイト＆ホリデイ福祉のしごと就職講座」や「職場体験事業」などを上手に活用し、千代田荘に採用されました。

「福祉人材センターには、迷いがあつた私の背中をポンと押してもらいました。

チャンスを提供していただいた、と感謝しています」と、笑顔で語ってくれました。

「仕事は楽しいですか。」

渡邊 まだ分からないことだらけですが、施設長をはじめ先輩の職員が丁寧に指導してくれます。私も積極的にコミュニケーションをとるよう努力しています。

「今後の目標は。」

渡邊 利用者の方は当然ですが、これから出会う全ての人のつながりを大切

福祉の仕事 その魅力を語る

にして、頑張りたいと思います。

「福祉の魅力は何ですか。」

渡邊 肉体的にも精神的にもハードですが、利用者様との関わりを通して得られる感動は、それ以上のものがあります。

中込 尚子さん 「充実感がある」



第1志望だった障がい者関係の仕事を目指して退職。学生時代から利用していた本センターに再び求職登録しました。締め切り間際だった現在の施設の求人に応募し、採用されました。

施設内は香ばしいパンの香りが漂っています。南巨摩郡富士川町長沢にある知的障害者通所授産施設「ゆあーずあんどゆうず」。中込

「どんな仕事ですか。」

中込 今は、25人ほどの利用者さんと一緒にパンを作って販売しています。まだ経験が浅いため苦労することも多いけれど、頑張ります。

「これからの目標は。」

中込 早く仕事を覚えて、おいしいパンを作りたいですね。それから、利用者さんとのコミュニケーションを、もっと上手にとれるようにしたいです。

「仕事のやりがいは。」

中込 どんな仕事でも大変だと思いますが、この仕事には何より充実感があります。



渡邊 啓太さん 「最高の感動」

18 25

福祉の就職総合

in やまなし夏フェア



福祉人材センターは8月5日(金)、アピオ甲府で「福祉の就職総合フェア」を開催します。県内で唯一の福祉関係専門の就職相談会です。福祉関係の仕事に就きたい人なら、どなたでも参加することができ、参加費は無料です。事前の申し込みや登録も必要ありません。

求人施設(社会福祉施設・団体・企業など)による合同面接会場では、人事担当者から直接話が聞けます。

8月5日、アピオ甲府で開催



いずれも今年春に開かれた福祉の就職総合フェア

す。求職者にとっては、具体的な仕事の内容や役割、雇用条件、働く環境など、さまざまな疑問に答えてもらうチャンスです。

面接ができる施設数は制限されています。時間の許す限り、複数の施設とじっくり面接することが可能です。就職総合フェアをきっかけに、採用につながるケースも毎年、数多くあります。

また、資格取得方法など、各分野の専門相談に応じる

コーナーも充実しています。福祉人材センターコーナーでは、求職登録や福祉の仕事が体験できる「職場体験」の申し込みも受け付けています。

◎福祉の仕事なんでも相談コーナー
職種や必要な資格など、福祉全般についての相談に応じます。

◎福祉人材センター登録コーナー
登録者には求人情報や就職関連情報を提供したり、福祉人材センターが実施する研修会などを案内します。

◎合同面接会場
求人募集中の人事担当者との個別面接。

◎福祉の仕事なんでも相談コーナー
職種や必要な資格など、福祉全般についての相談に応じます。

◎福祉人材センター登録コーナー
登録者には求人情報や就職関連情報を提供したり、福祉人材センターが実施する研修会などを案内します。

◎職場体験受付
マツチング支援事業PR

◎ハローワーク相談コーナー
一般求人や求職に関する総合的な相談に応じます。

◇アクセス
・専用シャトルバス(無料)
甲府駅発(南口①②番)
午後零時、零時半発
アピオ甲府発 午後3時半、4時10分
・車でお越しの人は、中央自動車道甲府昭和インターから5分

問い合わせは、山梨県福祉人材センター(電話055・254・8654)まで。

山梨県知的障害者支援協会

宮城の避難所で支援活動

特集 東日本大震災

東日本大震災では高齢者や障がい者も、仮設の避難所などで厳しい状況に置かれています。山梨県知的障害者支援協会は、被災地の福祉避難所へスタッフを派遣し、支援を続けています。

南アルプス市寺部にある障害者相談支援事業所「レイベン」の石川小百合さんは5月末、宮城県名取市へ向かいました。仙台市の南東で、市内には滑走路が津波で水没した仙台空港があります。

3月11日午後2時46分。名取市増田の障害者通所施設「るばーと」では、利用者が帰る準備をしていたところ、激しい揺れに見舞われ、全員が車で近くの体育館に避難したところに津波が襲ってきました。

「海から1キロちょっとしか離れていない『るばーと』



音楽祭に向けた歌と踊りの練習風景。明るさが戻ってきた



ボールを使った利用者とのコミュニケーション



相談支援専門員の石川小百合さん

寄り添って心のケア

〈福祉避難所〉

災害時には、介護が必要な高齢者や障がい者への支援が不足することが1995年の阪神・淡路大震災で問題化しました。

このため国は、市町村が老人福祉施設や障がい者支援施設などと協定を結んで、災害弱者を収容する「福祉避難所」を整備するよう促してきました。

しかし、整備状況は市町村によって異なり、福祉避難所を指定している市町村は全国平均で全体の34%にとどまっています。

は、3層の高さまで押し寄せた濁流で壊滅状態でした。大震災から2カ月半。田んぼの中に、船や車があるまま取り残されていた。現地にたどり着いた石川さんは、被害の大きさに自分の目を疑いました。

「障がい者は、突然の環境の変化や、見知らぬ人との交流が苦手な人がいます。施設の利用者の中には、避難所に入らず、雪が降る中で一晩、車の中で過ごした人もいたそうです」

「るばーと」の利用者は全員無事に避難しましたが、5人が家族を失いました。避難所の入口で、誰かを待ち続ける人。亡くなった母親のシャツを身に付けている男性。石川さんは、障がい者の深い悲しみに直面しました。

「何とか役に立ちたい。でも、気持ちが高回りしてないだろうか」。石川さんは自分に問いかけながら、利用者に寄り添った支援を心掛けるようになりました。

スタッフの表情にも疲労感が感じられました。「復旧の兆しが見えてきて緊張感が解け、現実を受け入れるようになる。喪失感が一気に出てきた時期だったのでしようか」

石川さんは支援活動を通して、地域で暮らす障がい者の実態把握や施設同士の連携強化、食糧備蓄などの対策を痛感したそうです。



山西 孝さん

山梨県知的障害者支援協会会長

多くの福祉施設が被災するなかで、災害弱者に対する支援体制の強化が、あらためてクローズアップされています。山梨県知的障害者支援協会の山西孝会長に、どう対応したらよいのか聞きました。

―県内からの支援状況を教えてください。

大震災2週間後から支援に乗り出しています。福島県いわき市で被災した障がい者が長野県駒ヶ根市の施設に避難してきたので、職員を派遣したのが最初です。

4月5日からは宮城県名取市の福祉避難所へ、協会に加盟する各施設の職員を

交代で派遣。障がい者の介助や話し相手になってきました。石川小百合さんも、その一人です。

私も4月初めと5月末、2度にわたって宮城県名取市や気仙沼市、女川町に行

「福祉避難所」整備急げ 欠かせない施設間の連携

つてきました。
―現地に入って感じたことは。

自分の目を疑いました。女川など津波の被害で町全体がなくなってしまった状態でした。市町村は機能しなくなっていて、行政はなにに等しい。福祉避難所も機能しない状態で、もともとそんなに指定してなかった。

専門家が被災地にすぐに入り込めるような態勢づくりが重要です。今回は医療チームが一番早く、翌日の午後には現地で活動を始めたそうです。

阪神大震災の時は、被災してない周辺の施設が、短期入所で引き受けたそうです。こうした仕組みづくりと、それをコーディネートする人が必要になってきます。

「福祉避難所」も、高齢者と身体障がい者、知的障がい者では、支援する側の専門性がまったく違う。避難所を細かく色分けしておく必要もあるでしょう。その

長期の避難生活では、疲労やストレスもたまってきます。被災者に仮設住宅が用意されるのと同じように、障がい者にはリハビリや機能訓練が確保できる仮設の施設が必要です。法整備を急いでほしい。

―障がいのある人は、環境変化に対する備えも課題ですね。
避難所は3日が限度だと言われています。知的障がい者の中には、パニックを起こして声を張り上げたり

―山梨の状況は。
南アルプス市では各施設と福祉避難所の契約を結んでいると聞きました。自治体によってバラつきがあり、万が一の時は障がい者に対応できないところも出てくるでしょう。私たちも、行政側と積極的に話し合っていきたい。

いつでも助けを必要とする障がい者の支援を、みんなが大変な時に、どう確保していくのか。特に在宅障がい者の支援は、重い課題です。

―人手が必要ですね。

山西孝（やまにしたかし）さん
1951年、東京都八王子市生まれ。東海大学工学部を卒業。父親が計画した障害者支援施設「白樺園」（山梨市三富川浦）の開設準備をきっかけに、技術系の民間会社を辞めて障がい者福祉の道へ。98年に白樺園の園長に。2000年には山梨愛護会（現山梨県知的障害者支援協会）会長に就任。日本知的障害者福祉協会評議員などを務める。

知っていますか？

山梨県認知症コールセンター

一人で悩まないでください
保健師や認知症介護の経験者である
わたしたちにお話を聴かせてください

お父さん…
認知症かなあ



物忘れとは
違うの？



家族ではない
けれど、何か
協力できないかなあ



介護がつらいついて
言いたいけれど…



周りの対応
って大事



利用できる
サービスは？



月曜日～金曜日 午後1時から午後5時まで (※)

電話相談
開設日

電話番号 **055-251-0001**

〔担当相談員〕 ◆月曜日～木曜日：保健師
◆金曜日：「認知症の人と家族の会」会員

■相談は無料 ■秘密は厳守します ■必要に応じ専門機関を紹介します

(※) 午前9時から午後1時までは、山梨県高齢者総合相談センター（電話055-254-0110）で受けています

平成21年5月、山梨県の委託を受けて「認知症コールセンター」を山梨県社会福祉協議会に開設しました。

介護家族の方々は、介護に追われる毎日にストレスを抱え、一人で悩み苦しんでいるのではない

でしょうか。センターは、介護している方々が頑張りすぎないように、医療や福祉サービスなどの情報を伝え、上手に使えるよういっしょに考えます。

また、地域住民の生活を支える民生委員の方々などからのご相談にも応じています。

電話相談は顔を合わせることも、名前を知らせる必要もありません。安心してご相談ください。

シルバー作品展入賞者

(年齢は平成24年4月1日時点)

(1) 日本画の部

入賞	出品者	年齢
優秀賞	内田 静枝	83
優秀賞	岡 幸子	78

(2) 洋画の部

入賞	出品者	年齢
優秀賞	鎌田 健司	74
優秀賞	服部 町子	65

(3) 彫刻の部

入賞	出品者	年齢
優秀賞	土橋 昭	82
優秀賞	丸山 茂	70

(4) 工芸の部

入賞	出品者	年齢
優秀賞	望月 弘明	87
優秀賞	久保 鈴江	67

(5) 書の部

入賞	出品者	年齢
優秀賞	原 正美	75
優秀賞	勝俣 勝代	70

(6) 写真の部

入賞	出品者	年齢
優秀賞	赤池 昭	83
優秀賞	羽田 三二	88

シルバー俳句大会特選入選者

(年齢は平成23年6月9日現在)

	氏名	年齢
特選	勝俣 幸夫	92
特選	安江 建	90
特選	小野ウタ子	75
特選	遠藤 春江	73
特選	藤森 正男	91
特選	石川 昭三	83
特選	伊藤喜代子	86
特選	金丸 環	75
特選	高部せつ子	76
特選	若林喜久江	89
特選	村松たかみ	74
特選	荻野 重美	80
特選	土屋 明	80
特選	保坂 紀恵	71
特選	萱沼美保子	66

シルバー作品展は、豊かな知識や技能を持った高齢者の方々が、日ごろの創作活動を通して生きがいを見つけて、仲間同士の交流の場を広げようとスタートしました。

内田さんから全国大会へ

シルバー俳句大会には、県の60歳以上の558人から1080句が集まりました。俳句大会は審査会を5月23日に行い、3人の選者(南俊郎さん、堤高嶺さん、井上緑さん)によって、特選15句と秀作30句、佳作45句が選ばれ、入賞者が決定しました。お問い合わせください。

シルバー作品展に258点

県社会福祉協議会は、6月9日から13日までの5日間、「いきいき山梨ねんりんピック2011山梨県シルバー作品展・シルバー俳句大会」を甲府・山交百貨店5階催事場で開催しました。



高齢者の力作に見入る来場者ら

今回で20回目の開催となりました。日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門に、258点の作品が集まりました。最高齢者は、男性が74歳、女性が67歳でした。各部門で優秀賞に選ばれた作品(各1点)は、各部門の優秀賞に選ばれた方(敬称略)は次の通りです。

シルバー俳句大会 特選の15人決まる

シルバー俳句大会は、県内の60歳以上の558人から1080句が集まりました。俳句大会は審査会を5月23日に行い、3人の選者(南俊郎さん、堤高嶺さん、井上緑さん)によって、特選15句と秀作30句、佳作45句が選ばれ、入賞者が決定しました。お問い合わせください。



展示された籠工芸やバッグなどの工芸作品

広がれ！
地域福祉

甲斐市社会福祉協議会

バリアフリー情報など掲載
「ふれあいマップ」作る

「〇〇スーパーは、どこに障がい者用の駐車場やトイレがあるのか分からない」。そんな声があつて、甲斐市社会福祉協議会は「甲斐市ふれあいマップ」を作成しました。高齢者や障がいのある人が利用する機会の多い公共施設や病院、飲食店、企業などのバリアフリー情報などを取り上げています。

マップは市役所や図書館、公民館、保健センターなどに設置。利用者には、「車いすでも大丈夫かどうか確かめ、安心して外出できる」と、好評です。施設側も、高齢者や障がい者に配慮した設備やサービスを広く知ってもらうことができます。マップには、使い方などを説明した点字シートも貼り付けてあります。

は、社協事業に携わってきたボランティア12人に、訪問調査を

依頼。駐車場や施設の出入口、トイレなどをチェックしてもらいました。平成22年度版は、官公庁や福祉施設、医療施設、日用雑貨店、飲食グルメ店、その他の6項目に分け、合計104カ所掲載しています。平成23年度は、病院や飲食店を中心に調査を継続。すでに調べた施設の位置情報を取り入れた市内全域の地図も作成する計画です。同市社協地域福祉担当の雨宮周太さんは「視覚障がいのある人も活用できるように、点字専用の福祉マップ作成を進めている」と意気込んでいます。



バリアフリー情報などが載っている「ふれあい福祉マップ」

地域の絆をテーマにフォーラム

地域を支える

かつて、地域には「隣組」がありました。「組」の中から選ばれた「組長」は、2～3年の任期中、その組をまとめていました。組の中で葬式があれば、「組長」が中心となって、自家のために組総出で取り組みました。

また、春には桃や桜の花見、夏は畑仕事を互いに助け合い、秋には収穫した作物を交換し合う。冬の雪かきも組内総出でした。

「地域が絆（きずな）で結ばれている」ことを実感できる地域が多くありました。今の地域はどうでしょう。

少子・高齢化の進行、人間関係の希薄化、家族機能の低下。それが引き金になった家庭内暴力や虐待、介護不安、孤独死、自殺など、深刻な問題が課題となっています。

県社会福祉協議会は、こうし

た現状を踏まえ、「安心して生活できる地域づくり～絆の再生～」をテーマにしたフォーラムを企画。8月25日（木）から27



日（土）までの3日間、甲府・富士屋ホテルで、「第1回山梨コミュニティソーシャルワークフォーラム・第17回地域福祉実践研究セミナー」を開催します。

初日は、県愛育連合会顧問の牛奥久代さん、障害者支援施設

白樺園管理者の山西孝さん、小菅村社協デイサービスセンター所長の青柳ひとみさんによる、「山梨の住民活動と地域福祉」をテーマにしたリレートーク。

2日目は、甲府市と南アルプス市、笛吹市、中央市に分かれ、それぞれの市社協における「絆再生」のためのさまざまな取り組みを検証。

3日目は、日本地域福祉研究所の大橋謙策理事長が総括講演を行います。

参加希望者は申し込みが必要です。1泊2日の参加、または1日のみの参加も可能。詳しくは県社協ホームページ (<http://www.y-fukushi.or.jp>) か、県社会福祉協議会福祉振興課地域福祉推進担当(電話055・254・8610)に、お問い合わせください。

福祉施設 訪問

和泉愛児園

自然と親しみ、心と体を育てる



伸び伸びとした保育を実践

甲府市湯村にある和泉愛児園は、一人ひとりの子どもが豊かな人間性を育み、伸び伸びとした活動につなげていく保育を実践しています。テーマは「自然と親しみ心と体を育てる」こと。近くにある湯村山散策などの自然体験を通して、心身の健康や安全に対する意識を身につけます。

環境活動の一環として山梨大学と連携し、園庭に芝生の苗も植えています。花植えや野菜栽培などの経験は、子どもたちの感覚を豊かにしてくれます。

また、子どもや保護者同士の交流を目指し、県内の大型公園を利用した親子遠足を企画。子どもたちは大喜びだそうです。運動会には卒園した子どもたちも参加。地域の老人会とも交流するなど、園は地域に開かれています。保護者との連携や協働、職員と気軽に相談できる場を作ることが、子どもたちの伸び伸びとした活動につながっています。

また、子どもや保護者同士の交流を目指し、県内の大型公園を利用した親子遠足を企画。子どもたちは大喜びだそうです。運動会には卒園した子どもたちも参加。地域の老人会とも交流するなど、園は地域に開かれています。保護者との連携や協働、職員と気軽に相談できる場を作ることが、子どもたちの伸び伸びとした活動につながっています。



地域に開かれた和泉愛児園

施設概要

施設名 社会福祉法人明和福祉会 和泉愛児園
住所 〒400-0073 甲府市湯村3丁目12-13
連絡先 TEL/FAX 055・252・5854
設立 昭和42年4月
敷地面積 1808.59m²

延床面積 867.4m²
建物構造 鉄筋コンクリート2階建て
定員 160人
関連施設 チャイルドセンター和泉子供館

「ことぶきマスター人材バンク」 仕組みと利用方法

★ことぶきマスター人材バンクとは…

趣味や知識を生かして地域で活躍する60歳以上の方々と、市町村などが推薦し、山梨県が認定した人を「ことぶきマスター」と呼んでいます。認定後は、人材バンクに登録。市町村や学校、各種施設からの依頼に応じて、イベントやレクリエーションなどで指導者として活動していただいています。

〈利用の流れ〉

- ①利用者（地域団体や施設）は事業を計画したら、人材バンクの名簿からことぶきマスターを選ぶ
- ②利用者は、ことぶきマスター人材バンク登録者派遣申請書を県社協に提出（FAX可）
- ③県社協は、調整して派遣することぶきマスターを決定し、利用者に連絡します
- ④利用者は決定されたことぶきマスターと事業などを打ち合わせ
- ⑤事業終了後、利用者は、ことぶきマスター人材バンク登録者派遣実施報告書と写真2～3枚を添付して県社協へ提出

*詳しくは県社協までお問い合わせください

＝問い合わせ先＝

社会福祉法人山梨県社会福祉協議会
福祉振興課地域福祉推進担当

TEL 055・254・8610 FAX 055・254・8614

ちよつと寄り道

「厄除地藏さん」で有名な塩澤寺



塩澤寺

塩澤寺（甲府市湯村3丁目）は、和泉愛児園から北へ歩いて5分ほどの湯村温泉郷の中にあります。諸国を行脚中の弘法大師が、当地で厄除（やくよけ）地藏大菩薩の霊験を感じて、大師自らが6寸あまりの座像を彫刻・開眼したのが寺の始まりだそうです。毎年2月に開かれる祭り「厄除地藏さん」には、さまざまな願いを聞いてもらおうとする人々が数多く訪れます。

おしらせ



福祉の 相談窓口

(第1回)

山梨県福祉プラザ（甲府市北新1-2-12）内にある相談窓口を紹介します。

今回は「山梨県中央児童相談所」（福祉プラザ2階）です。

■何をするとおこすところですか？

児童相談所は、児童福祉法に基づいて設置された相談機関です。子どもの健やかな成長を願って、ともに考え、問題を解決していきます。

18歳未満の子どもに関することであれば、本人はもちろん、家族、学校の先生、地域の方々など、どなたからでも相談をお受けします。

昭和23年に山梨県児童相談所が開設され、現在、中央児童相

談所と都留児童相談所の2カ所があります。

■どんな相談にのってくれますか？

〈子どもについての心配ごと〉
例えば、家庭の事情から子どもを育てられない、心身の発達の遅れや障がい、友達と遊べない、いじめや不登校、家族への乱暴、家出や非行など、子どものことならどんな心配ごとでもご相談ください。

〈「里親」制度〉

さまざまな事情により、自分の家庭で生活することができなくなった子どもがいます。そうした子どもを家族の一員として、温かい愛情と家庭的な雰囲気の中で育てていただく「里親」登録の相談も行っています。

☆

最近、子どもへの虐待が増え

続けています。「もしかしたら」と感じたら、お近くの市町村や児童相談所に連絡をお願いします。

■だれが相談にのってくれますか？

問題の解決に向けて、悩みを聴き、一緒に考える児童福祉司、児童の心理診断などを行う児童心理司、児童精神科医、保健師などの専門スタッフが相談や援助にあたります。

受付時間：平日午前8時30分から午後5時まで（事前に電話連絡をお願いします。）

電話 055・254・8617
（夜間・休日緊急時は、
055・254・8620）
FAX 055・254・8621

案内

介護福祉士養成支援研修

県社会福祉協議会は、介護福祉士（国家資格）の取得を目指す人を対象に、介護福祉士養成支援研修会（有料）を開きます。

●研修日程

①学科

8月20日から、延べ10日間（いずれも土曜日を予定）

②実技

実技試験前に2日間開催

また、学科試験前には模擬試験として「チャレンジ！！介護福祉士」（日本社会福祉弘済会作成）も行います

●問い合わせ先

県社会福祉協議会福祉人材研修課研修担当
電話055・254・8610

ちいさな木曜コンサート

甲府駅北口まちづくり推進委員会は、第5回ちいさな木曜コンサートを開きます。

今回の出演は親子ユニット「マリナーズ」。知的障がいのある白井麻里奈さんを中心に、母親と妹でポップス音楽を演奏します。入場は無料。

●日時 8月18日（木）19時～

●会場 藤村記念館（JR甲府駅北口広場）

●問い合わせ先

甲府駅北口まちづくり推進委員会音楽担当・藤原
電話090・3597・9075

報告

善意をありがとう

山梨ともしび基金は、山梨県

職員互助会様から、ご寄付をいただきました。

寄付金は、障がい者・児童・高齢者福祉やボランティアの分野で、普及啓発、養育訓練、調査研究などの活動を行っている団体に助成する基金として活用させていただきます。ありがとうございました。

●問い合わせ先

県社会福祉協議会福祉振興課活動支援担当
電話055・254・8610



ありがとう
ございました